SMART・MONSTERS スマート・モンスターズ (1998)

メディア TV

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

1998/01/10 ~ 1998/02/14

TV放映

土曜日

24:40~25:10

テレビ朝日

【解説】

日の出と竹芝は、何をするでもなくダラダラと生きている、よくいる普通の若者だ。そこへ、日の出の元恋人ハルミが、100万円の借金を取り立てにやって来た。返すあてもない日の出に、「心霊写真大募集・賞金100万円」の記事が目が止まり、3人は町外れのお化け屋敷に出かけることにする。そこで3人は惨殺死体、そして殺人犯に出くわし、捜査中の大黒刑事と共に地下室に閉じ込められ、さらにその床下にうごめく“モンスター”の気配を感じるのだった。

若手コメディアン・よゐこの二人を主演に展開する、“アメリカ人の好きそうな”ぬとぬとクリーチャー系ホラー。主役の若い3人を囲み、渋めの顔ぶれを配置して堅実におさえ、画面の暗さも相まってさほどチープさは感じさせない。コメディアンながら押し付けがましさのないよゐこに“現代の普通の男の子”役は見事にはまり、おだてられて調子に乗ってリーダーを引き受ける日の出、マイペースを貫く竹芝、とキャラクターもまた適役だった。女優として彼等よりはキャリアのあるハルミ役・佐藤仁美も、リアルな存在感で華を添える。ほぼ密室劇に等しく、暗さの中で外に出られぬままの謎の怪物に襲われる、という本能的な恐怖が日常の隣に転がっている設定も良く、全6話が一夜のことである、という点、普通の彼等が特に何かを学んだわけでもなくただ疲れているラスト、と何気なさがかえって個性になっている作品である。

【クレジット】

演出 三木康一郎

プロデューサー 澤将晃

大川博史

脚本 高橋奈津子

富岡淳広

出演 濱口優 日の出二郎

有野晋哉 竹芝ひろみ

佐藤仁美 有明ハルミ

三浦洋一 大黒刑事

村井国夫 竹芝博士

相島一之 本牧助手

竹沢一馬 助手

大山健 助手